

# 平成20年度宮城沖電気リスクコミュニケーション事業

## 【目的】

事業者と地域住民の相互理解のもとで、化学物質の適正管理を促進する。また、その普及啓発を行う。

## 【実施場所・日時】

宮城沖電気株式会社（黒川郡大衡村沖の平1番）

平成20年9月26日（金）13:30～16:00

## 【出席者】

意見交換会には、(社)環境情報科学センターの化学物質アドバイザーパイロット事業事務局より専門家のファシリテーター（司会）及び化学物質アドバイザーを派遣していただきました。また、周辺4行政区の住民及び県内のPRTR届出製造業事業者より希望者に傍聴していただきました。

意見交換会参加人数 19人

（住民4名、ファシリテーター1人、  
化学物質アドバイザー1人、企業7人、行政6人）

傍聴者数 24人

（住民3人、事業者21人）



説明風景

## 【事業内容】

1. 開会
2. 開催挨拶
3. 宮城県の化学物質の排出状況等について（宮城県環境対策課）
  - ・化学物質管理におけるリスクコミュニケーション及び県内のPRTR届出等から見た化学物質環境の説明
4. 宮城沖電気(株)の企業紹介、環境への取り組みについて（宮城沖電気(株)）
  - ・会社紹介（立地から20年のあゆみ、製品紹介等）
  - ・排気・排水処理状況、地球温暖化対策、廃棄物削減、防災対策の説明
5. 工場見学
  - ・リアルタイム地震防災システムの見学
6. 意見交換会
  - ・周辺4行政区の代表に御参加いただき、意見交換を行いました。
7. 閉会



工場見学

## 【意見交換の主な内容】

### （要旨1）

時々、工場から煙が出ているのは大丈夫ですか。

工場から出ている煙のようなものは、ほとんどが水蒸気です。煙のように色が付いて見えるのは、天気や気温の関係で、気温が低いと煙のように濃く見えたり、日光の当たり具合で色が付いたように見えているものと思われる。

### （要旨2）

工場から臭いがすることがあるのですが。

臭いというものは、個人によって感度かなり異なるので、臭いが感じられることがあるのだと思いますが、工場で使用している化学物質の中で、キシレンや酢酸エチル等の臭いの原因物質と考えられる物質を測定してみましたが、全て検出限界未満でしたので、臭いの正体は分かりませんでした。健康や環境には問題はないと思われます。

### （要旨3）

工場の排水中の有害物質としては、フッ素が含まれていると聞きましたが、排水を放流する川に生息している魚やその魚を食べた人への影響はどうでしょうか。

工場の排水は、いくつかの工場との集合排水路を通して鳴瀬川に放流されていますが、排水及び鳴瀬川の下流域の水質は定期的に検査しており、フッ素はほとんど検出されておらず、水質基準を満たしております。フッ素は、歯磨き剤等にも含まれている他、人への健康影響の有無に対して基準が設定されており、また、海中には比較的高濃度で存在するなど自然界にも広く存在しておりますので、現在の鳴瀬川の状況で魚にも人間にも問題ないと思われます。

### （要旨4）

工場の地震防災システムで住民にも地震を知らせてもらえません。

工場から周辺にお知らせすることは手法的に難しく、又責任問題等もあることから、住民の皆さんには、すでに実施されている気象庁等の公的機関の緊急地震速報を利用下さるようお願いいたします。

### （要旨5）

住民の疑問等に答える機会や方法を考えていただけますか。今後も、今回の事業のような会を続けていただきたいです。

今回の事業で、貴重な御意見をいただき、住民とのコミュニケーションの大切さを感じましたので、何らかの形で、今後とも地域との情報共有を続けて行きたいと思っております。

### （ファシリテーターから）

化学物質について多少とも理解が進んだと思います。住民と事業者が共にコミュニケーションに前向きになっていますので、今後に期待したいと思います。

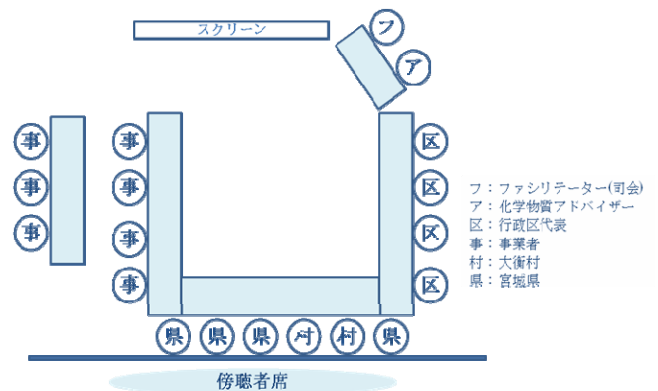
### （詳細）

意見交換会の詳細は、下記の議事録をご覧ください。

[意見交換会議事録](#)



意見交換風景 1



意見交換会会場イメージ

## 【まとめ】

本事業を実施するにあたり、周辺住民が宮城沖電気(株)に対して日頃からどのような関心や意見を持っているかについて事前に把握し、適切な情報提供と意見交換を行えるようにするため、区長が意見交換会に出席する4行政区の住民を対象に、事前にアンケート調査を実施しました。その結果、貴重な御意見を参考に、実り多い会を開催することが出来ました。

そして、リスクコミュニケーション終了後に行いました、傍聴者へのアンケート結果によると、時間の都合で排水や排気の処理施設の見学が行えなかったことから、時間配分が今後の反省材料となりましたが、おおむね、好感触を得られたことから、当初の目的を達成することができたと思われまます。

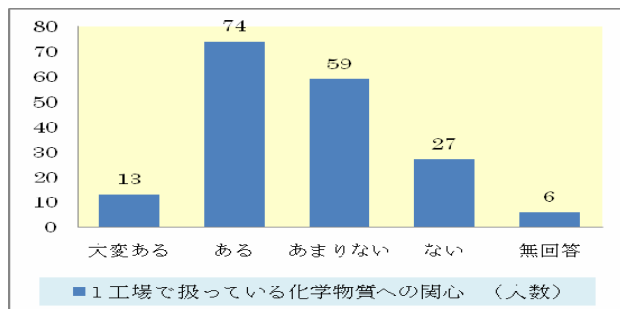
事前に行った住民アンケート及び事後の傍聴者アンケートの結果は、以下の資料をご覧ください。

### 事前住民アンケート抜粋

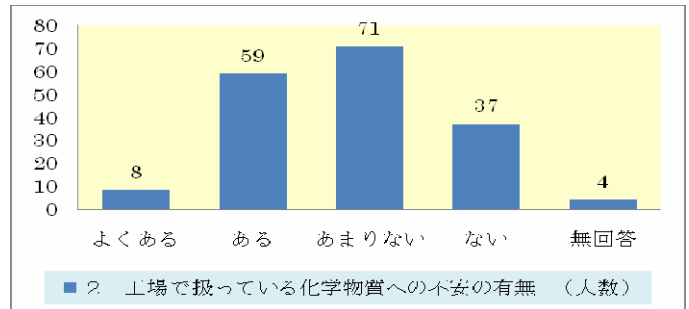
#### 回収状況

地区	世帯数	回収部数(枚)	回収率(%)
蕨崎	56	35	62.5
衡上	225	36	16
衡東	55	36	65.5
駒場	150	72	48
合計	486	180(有効回答数 179)	37

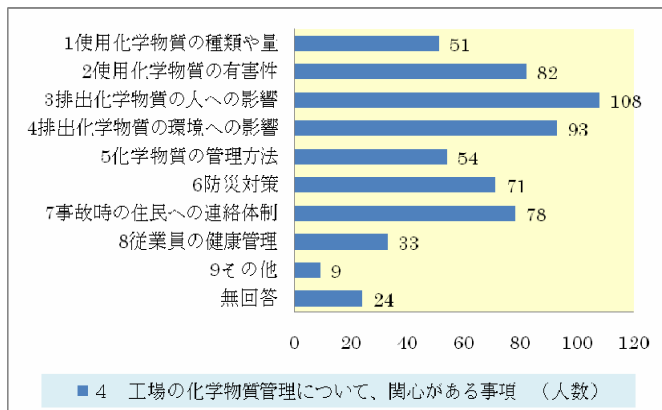
#### 1 工場で扱っている化学物質への関心度合い



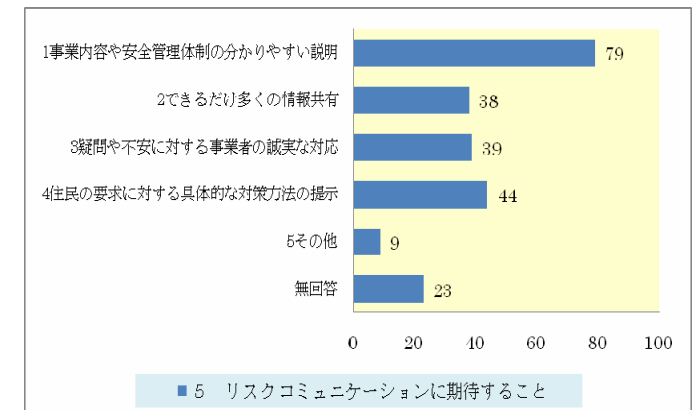
#### 2 工場で扱っている化学物質について不安を感じたことがありますか。



#### 4 工場の化学物質管理について、関心がある事項。(複数回答)



#### 5 リスクコミュニケーションに期待すること。(複数回答)



回答その他の主な内容：「よくわからない」

詳細は、以下の結果をご覧ください。

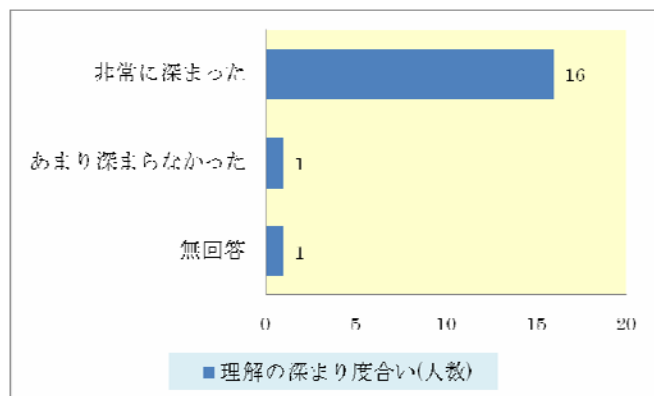
[事前住民アンケート結果詳細](#)

回答その他の主な内容：「よくわからない」「情報公開」

事後傍聴者アンケート結果抜粋  
回収状況

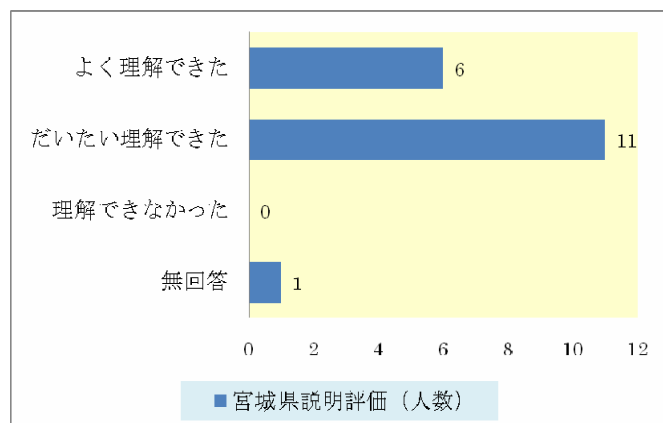
傍聴者分類	傍聴者数	回収部数（枚）	回収率（%）
住民	3	1	33
事業者	21	17	81
合計	24	18（有効回答数 18）	75

1 本事業で宮城沖電気(株)の化学物質管理に対する理解の度合いが深まりましたか。

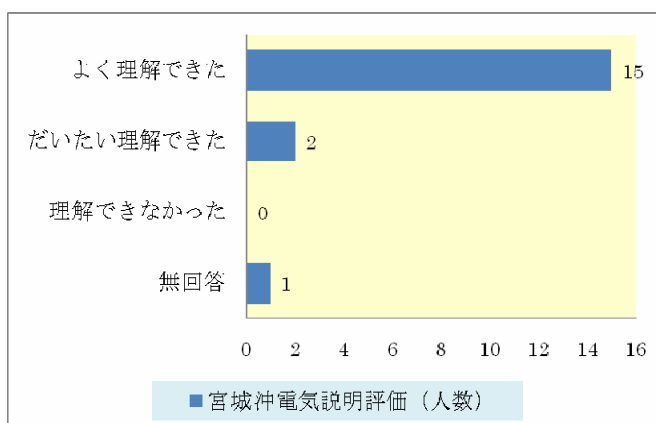


2 個々のプログラムに対する評価

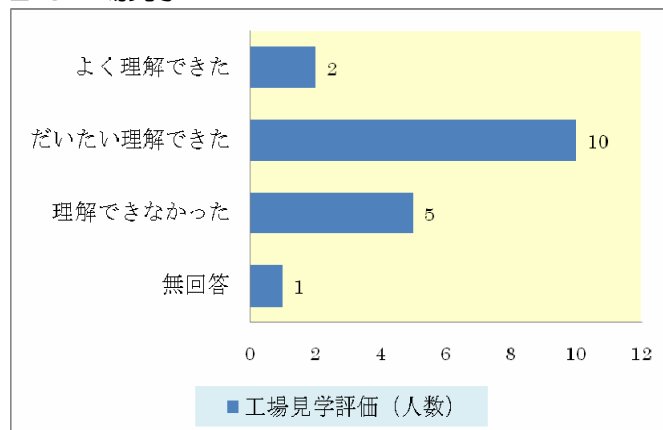
2-1 宮城県の化学物質の排出状況等について



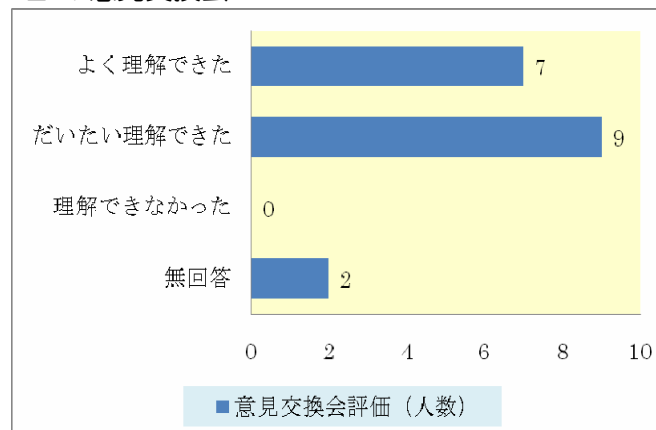
2-2 宮城沖電気(株)の企業紹介、環境への取り組みについて



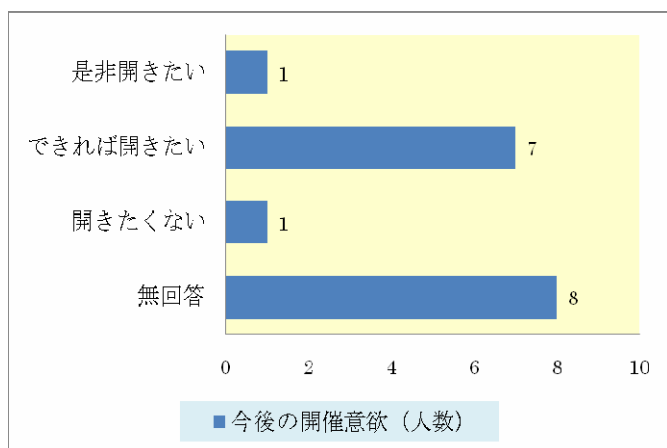
2-3 工場見学



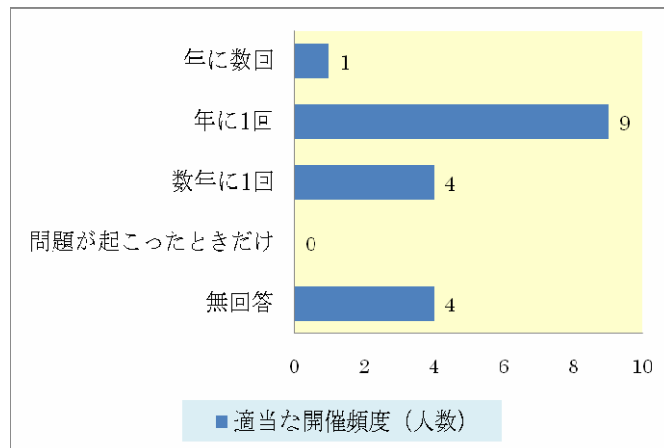
2-4 意見交換会



3 今後このような会を開きたいですか。  
(事業者傍聴者のみ対象)



4 適当と思うリスクコミュニケーションの開催頻度



詳細は、以下の結果をご覧ください。

[事後傍聴者アンケート結果詳細](#)



意見交換会風景2

今後とも、化学物質に対する事業者と住民との相互理解を促進することによる安全・安心の確保に積極的に取り組んで参りたいと思いますので、御理解と御協力をお願いいたします。